

教育課程表

教科	科目名	標準	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	計	
		単位数						
国語	国語総合	4	2	2	※2	※2	4	
	国語演習Ⅰ				2		2	
	国語演習Ⅱ					▲2	0~2	
地理歴史	世界史A	2		2	※2	※2	2	
	日本史A	2				▲2	0~2	
	地理	2	2		※2	※2	2	
公民	現代社会	2				2	2	
数学	数学Ⅰ	3	2	1	※1~2	※1~2	3	
	数学A	2			2		2	
	数学B	2				▲2	0~2	
理科	科学と人間生活	2	2		※2	※2	2	
	物理基礎	2			2		2	
	化学基礎	2		2			2	
	生物基礎	2			※2	▲2※2	0~2	
保健体育	体育	7~8	2	2	2	1▲2	7~9	
	保健	2	1	1	※1	※1	2	
芸術	美術Ⅰ	2	2		※2	※2	2	
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	2				2	
	コミュニケーション英語Ⅰ	3		2	※2	※2	2	
	英語会話	2			※2	▲2※2	0~2	
家庭	家庭基礎	2			2	※2	2	
普通科目小計			15	12	10~15	3~16	40~58	
工業	共通	創造研求Ⅰ		2				2
		課題研究(創造研求Ⅱ)	2			2		2
		課題研究(創造研求Ⅲ)	2				2	2
		キャリア研求Ⅰ			1			1
		キャリア研求Ⅱ				1		1
		キャリア研求Ⅲ					▲2	0~2
		工業技術基礎	2~	2		※2	※2	2
	機械	情報技術基礎	2~	2		※2	※2	2
		実習	2~			△2	△2	0~4
		製図	2~		△2	△2	▲2	0~6
		生産システム技術	2~				▲2	0~2
		機械工工作	2~		△2	△1	▲2	0~5
		機械設計	2~			△1	△2	0~3
		原動機	2~				▲2	0~2
	電気	ソフトウェア技術	2~				△2	0~2
		機械概論					▲2	0~2
		実習	2~			△2	△2	0~4
		製図	2~				△2	0~2
		電気基礎	2~		△4	△2		0~6
		電気機器	2~			△2	▲2	0~4
		電力技術(A)					▲2	0~2
	建築	電力技術(B)					▲2	0~2
		電子技術	2~				△2	0~2
		回路設計					▲2	0~2
		電気概論					▲2	0~2
		実習	2~				△2▲2	0~4
		製図	2~			△2	▲2	0~4
		建築構造	2~		△2	△2		0~4
	土木	建築計画	2~		△2			0~2
		建築構造設計	2~			△2	▲2	0~4
		建築施工	2~				△2	0~2
		建築法規	2~				△2	0~2
		建築とデザイン					▲2	0~2
		建築概論					▲2	0~2
		実習	2~				△2▲2	0~4
	工業科目小計	製図	2~				▲2	0~2
		測量	2~		△2	△2		0~4
		土木基礎力学	2~			△2	▲2	0~4
		土木構造設計	2~				△2	0~2
		土木施工	2~			△2	△2	0~4
		社会基盤工学	2~		△2		▲2	0~4
		土木概論					▲2	0~2
	工業科目小計			4	7	9~13	8~24	28~48
	教科・科目の週あたり時間数			19	19	19~24	19~24	76~86
	特別活動の週あたり時間数			1	1	1	1	4
	週あたり総授業時間数			20	20	20~25	20~25	80~90

※は、必履修科目の中で不履修・未修得となった科目がある場合、必要に応じて選択する。

代替科目

総合的な学習の時間は課題研究(創造研求Ⅱ)の3年次で2単位、課題研究(創造研求Ⅲ)4年次で2単位を代替。
 社会と情報の2単位は、情報技術基礎で2単位を代替。

選択科目

2年次では、△の中から工業科目4単位を選択。
 3年次では、△の中から工業科目6単位を選択。
 4年次では、△の中から工業科目6単位を選択。および、▲の中から8単位を選択。

実務代替

生徒が工業科目の科目の一部を履修したと同様の成果があると認められるときには、実務経験を科目履修の一部に替えることができる。
 実務代替によって、科目履修に替えることができる単位数を1科目あたり年間最大2単位までとする。